

公益財団法人 第一三共生命科学研究振興財団（理事長中山讓治）は、先般開催しました第 18 回理事会において、平成 26 年度研究助成並びに平成 27 年度海外留学奨学研究助成の交付者を決定しましたのでお知らせいたします。

平成 26 年度研究助成は、181 名の応募者があり、このなかから交付者 30 名を決定し、昨年度交付者の継続分と合わせ、60 名（総額 6,000 万円）に助成する予定です。

平成 27 年度海外留学奨学研究助成は 51 名の応募者があり、このなかから、交付者 5 名を決定し、平成 26 年度交付者の継続分と合わせ、来年度は、10 名（総額 3,000 万円）に助成する予定です。

公益財団法人 第一三共生命科学研究振興財団
平成26年度(第32回)研究助成金、平成27年度(第30回)海外留学奨学助成金交付者

【研究助成】 30名 (1件 100万円/年、2年交付) (50音順、敬称略)

氏名	所属機関	研究課題
新井 文用	九州大学大学院医学研究院応用幹細胞医科学部門 幹細胞再生修復医学分野	老化造血幹細胞の細胞分裂制御におけるShelterin分子の機能解析と体外増幅に向けた応用
石井 直人	東北大学大学院医学系研究科免疫学分野	T細胞共刺激分子OX40を介する細胞内シグナル伝達機構の解明
伊東 史子	東京薬科大学生命科学部心血管医学研究室	リンパ浮腫や腫瘍転移抑制を目指したリンパ管新生の分子メカニズムの解明と応用
大木 理恵子	国立がん研究センター研究所難治がん研究分野	新規がん抑制遺伝子PHLDA3によるAkt経路の制御機構解明と治療への展開
大倉 永也	大阪大学医学系研究科最先端医療イノベーションセンター 基礎腫瘍免疫学共同研究講座	エピゲノムに基づく制御性T細胞の機能解明と臨床応用
大洞 将嗣	九州大学生体防御医学研究所 感染ネットワーク研究センター・分子免疫学分野	自己免疫性炎症の新規制御機構の解明
鏡 雅代	国立成育医療研究センター研究所分子内分泌研究部	原因不明SGA性低身長に対する網羅的分子遺伝学的検討
五島 剛太	名古屋大学大学院理学研究科 生命理学専攻	小頭症原因遺伝子ASPMの機能解析
小谷 友也	北海道大学大学院理学研究院生物科学分野生殖発生生物学講座	成熟卵子形成の分子細胞生物学的研究
坂田(柳元) 麻実子	筑波大学医学医療系血液内科	T細胞リンパ腫の治療モデルの作製
匂坂 敏朗	神戸大学大学院医学研究科生理学・細胞生物学講座膜動態学分野	新しい膜挿入システムと膜挿入病の解明
鈴木 教郎	東北大学大学院医学系研究科 酸素医学コアセンター 新医学領域創生 分野	造血因子エリスロポエチンの産生機序から理解する慢性腎臓病の分子病態
田中 元雅	独立行政法人理化学研究所脳科学総合研究センター タンパク質構造疾患研究チーム	タンパク質の凝集化に着目した精神障害発現機構の解明
田中 芳彦	福岡歯科大学 機能生物化学講座 感染生物学分野	病原微生物に特異的な免疫応答による口腔真菌感染症の予防法と治療法の開発
土居 雅夫	京都大学大学院薬学研究所創成情報科学専攻システムバイオロジー分野	オープン受容体とそのリガンド同定による脳内中枢時計神経ネットワーク機構の解明
富澤 一仁	熊本大学大学院生命科学研究所・分子生理学分野	X染色体連鎖性精神遅滞の分子機構の解明
富田 泰輔	東京大学大学院薬学系研究科臨床薬学教室	細胞内小胞輸送攪乱によるアルツハイマー病発症機構の解明
朝長 啓造	京都大学ウイルス研究所ヒトがんウイルス研究分野	インフルエンザウイルス感染におけるO型糖鎖修飾酵素の機能解明と治療への応用
中川 秀彦	名古屋市立大学大学院薬学研究科薬化学分野	NO関連情報伝達分子の次世代型光線力学療法剤の開発研究
中島 友紀	東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科分子情報伝達学	破骨細胞分化・成熟を司る制御遺伝子の同定と機能解析
羽鳥 恵	慶應義塾大学医学部眼科学教室 時間生物学研究室	哺乳類の網膜神経節細胞内における光受容情報伝達メカニズムの解明
原田 浩	京都大学医学部附属病院 放射線治療科	腫瘍内低酸素がん細胞の動的平衡の時空間解析と化学放射線療法最適化への展開
深田 正紀	自然科学研究機構 生理学研究所細胞器官研究系生体膜研究部門	パルミトイル化サイクルによるRasおよびGα蛋白質の動態制御機構の解明
星野 幹雄	国立精神神経医療研究センター神経研究所 病態生化学研究部	自閉症関連遺伝子の神経回路形成における機能と限局性皮質異形成症の形成機序の解明
南野 徹	新潟大学大学院医歯学総合研究科循環器内科	血管ニッチ老化による加齢関連疾患発症メカニズムの解明
村木 則文	自然科学研究機構 分子科学研究所生命・錯体分子科学研究領域	マラリア原虫のヘム無毒化機構を標的とする創薬に向けた構造基盤の解明
山口 英樹	国立がん研究センター研究所転移浸潤シグナル研究分野	多色蛍光イメージングによるスキルス胃癌腹膜播種機構の解析
山下 政克	愛媛大学大学院医学系研究科免疫学・感染防御学講座	グルタミン代謝調節を介したヘルパーT細胞サブセット分化とアレルギー性炎症の制御
山田 雅巳	大阪市立大学大学院医学研究科	神経細胞遊走障害を伴う先天性神経疾患に共通する細胞内物質輸送機構の解明
吉田 松生	自然科学研究機構 基礎生物学研究所 生殖細胞研究部門	精子形成の高温障害のメカニズムの解明

【海外留学奨学研究助成】 5名 (1件 300万円/年、2年交付)

(50音順、敬称略)

氏名	所属機関/留学先/国名	研究課題
太田 翔	京都大学iPS細胞研究所 University of California, Los Angeles アメリカ合衆国	多能性幹細胞の分化に伴う細胞種特異的NF- κ Bシグナル伝達システム構築原理の解明
笠松 純	北海道大学大学院医学研究科免疫学分野 ワシントン大学(セントルイス) アメリカ合衆国	自然リンパ球と適応免疫系の機能連携に関する研究
平山 雅敏	慶應義塾大学医学部眼科学教室 Salk Institute for Biological Studies アメリカ合衆国	誘導メラノブシン発現網膜神経節細胞による視機能再生
南 俊行	大阪大学大学院医学系研究科呼吸器・免疫アレルギー内科学 カリフォルニア大学サンディエゴ校 Moores Cancer Center アメリカ合衆国	肺癌とその微小環境との相互作用を標的とした新規分子標的治療の開発
宮林 弘至	東京大学医学部附属病院消化器内科 カリフォルニア大学サンフランシスコ校Helen Diller Family総合癌センター アメリカ合衆国	KRAS遺伝子を標的とした肺癌の治療可能性の検討